

連携教育通信

<令和6年度 就学前教育推進の取組について>

令和6年度がスタートしてから3か月が過ぎました。
今年度も、保幼小中連携教育に関する様々な取組を「連携教育通信」を通して皆様にお知らせしていきます。
よろしくお願いいたします。

保幼小中連携教育の取組	実施日
保育園と幼稚園と小学校の連絡協議会	6月11日(火)第1・第3ブロック 6月18日(火)第2・第4ブロック 実施
中野区保幼小中連携サミット	8月26日(月) 開催予定



・中野区就学前教育
プログラム改訂版
<実践編><理論編>
・概要版リーフレット



「中野区就学前教育プログラム改訂版」は、乳幼児期の子どもに生きる力の基礎を培うために、発達や学びの連続性を考慮しながら、0歳児から5歳児の発達に応じて経験させたい内容を明らかにするとともに、具体的な指導方法を明示したものです。

4月から開園した保育施設も含め、就学前教育・保育施設、区立小学校20校、区立中学校9校、関係各所に配布しております。ぜひご活用ください。また概要版リーフレットは、卒園前に区内全教育・保育施設年長児のご家庭にも配布しています。

中野区合同研究会

区内の乳幼児教育関連施設に勤務する教職員・保育者が、公立幼稚園、公立保育園、認定こども園小規模保育事業所、認証保育所等の枠を超え、共同して乳幼児の教育・保育の質の向上を目指し、実践的な課題について学識経験者等の助言を得ながら研究に取り組んでいます。

- ～今年度の取組～ 「教育・保育部会」と「運動遊び部会」の2部会でそれぞれ年間5回行っています。
- 教育・保育部会：「子どもたちの主体的活動を引き出す保育を考える」 小山朝子先生（和洋女子大学）
 - 運動遊び部会：「就学前に経験したい運動遊び～鬼遊び～」 鈴木邦明先生（帝京平成大学）

<小学校が就学前施設と交流するまでの流れについて> ~昨年度の取組より~

小学校からお誘いがあり、就学前施設の年長組と1年生との交流が行われています。交流の当日を迎えるまで1年生は授業の中で「どんなことをするか」を話し合い、当日の準備をし、交流会当日を迎えます。そして会後は「振り返り」を行います。その様子を招待される側の就学前施設の保育者にも知っていただきたく、昨年度の桃園第二小学校1年2組の取組をご紹介します。



どんなことをするか話し合い



グループごとに具体的な相談



交流会当日



この間に iPad での撮影もありました



グループごとに作業



振り返り：絵・発表で工夫したこと・
交流会で気づいたこと

交流会に参加した就学前施設が、子どもたちに感想を聞いてお知らせくださいました。

「わくわくしたこと」「ドキドキしたこと」がたくさんありました。このわくわく・ドキドキ感が小学校に対する安心と期待に繋がることを保育者、子どもを通じて保護者も感じてくださり、喜びの声があったそうです。

<中野区幼稚園教育研究会総会が行われました>

5月22日、中野区幼稚園教育研究会総会が行われました。総会に続いて講演会が行われ、絵本の文章作家・講演家の「聞かせ屋。けいたろう」先生を講師にお迎えし

【～絵本を保育の味方にしよう～】という演題でお話を聞きました。<保育者が日頃どのように絵本を読んでいるか>実践してみる場面もあり、絵本の縦書きと横書きで開く方向が異なる。右送り・左送り等日常気づかないことも教えていただきました。

日常の保育ですぐに実践できるお話で、“保育実践のあるある”には笑いが起きる場面もありました。

